

整理番号	HT25040	分野	医歯薬学	(キーワード)脳梗塞、神経回路再編性
------	---------	----	------	--------------------

群馬大学

脳梗塞を見てみよう～脳梗塞からの機能回復～

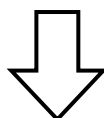
先生(代表者)	高鶴 裕介 (たかつる ゆうすけ) 大学院医学系研究科・助教			
自己紹介	マウスを使った実験で脳梗塞からの回復過程における神経回路再編性の様子について研究しています。			
開催日時・主な募集対象	平成 25 年 8 月 8 日(木)	(対象)	中学生	(人数) 20名
集合場所・時間	群馬大学医学部 (昭和地区)	(集合時間)	10:00	
開催会場 (集合場所)	群馬大学医学部 (昭和地区) 住所：〒371-8511 群馬県前橋市昭和町 3-39-22 アクセスマップ：http://www.gunma-u.ac.jp/html/access_0.html			
内 容				
本プログラムでは実際に局所脳梗塞モデルマウスを作成し、一時的な機能消失を起こした動物の行動実験を体験してもらった上で、機能回復によって新たに出来上がった脳神経回路の不思議を簡単な動物実験を通じ考察してもらいます。実験動物に関する倫理講話と保護者を含めた取り扱いへの注意・同意の確認を行った後、これまでの研究背景を簡単に解説し、大学における講義、あるいは最先端の研究発表の場を擬似体験してもらいます。プログラム後半では実際の局所脳梗塞モデルの作成風景を見学してもらい、あらかじめ用意した梗塞後マウス（非代償期および代償期）を用いた実験を体験してもらいます。その実験結果を考察してもらいますが、この過程で「仮説を立てる」という体験をしてもらうため、あえて実験結果の詳細を伏せ、「自分で考える」時間を確保します。最後に実験に用いたマウスを安楽死させた後、脳解剖および染色による脳梗塞病変の観察を行います。				
スケジュール			持 ち 物	
10:00-10:30	受付 (昭和地区：群馬大学医学部)		筆記用具、ハンカチ、はながみ	
10:30-11:00	オリエンテーション (科研費の説明、動物実験の説明および同意確認、自己紹介)			
11:00-12:00	講義「脳梗塞後の機能回復について」高鶴裕介			
12:00-13:00	昼食・休憩		特 記 事 項	
13:00-14:30	実験準備 (実験動物の取り扱い説明、行動薬理実験)		動物アレルギーのある方は事前にご相談ください。	
14:30-15:00	コーヒープレーク (学生食堂にて担当者を囲んで)			
15:00-16:10	実験 (解剖実習) (途中随時トイレ休憩)			
16:10-16:30	総評 (実験結果の解析、ディスカッション)			
16:30-16:40	休憩			
16:40-17:00	修了式 (アンケート記入、「未来博士号」授与式)			
17:00	終了・解散			

《お問い合わせ・お申し込み先》

所 属・氏 名：	群馬大学大学院医学系研究科・高鶴 裕介（たかつる ゆうすけ）
住 所：	住所：〒371-8511 群馬県前橋市昭和町 3-39-22
TEL 番 号：	027-220-7923
FAX 番 号：	027-220-7926
E - m a i l：	takatsur@gunma-u.ac.jp
申込締切日：	平成 25 年 7 月 31 日(水)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
高鶴 裕介	H21-22	若手研究(B)	21790233	局所脳梗塞回復期における健常半球の機能代償および回路再編の解明



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。